



## JGA ルールテスト 練習問題 B

テスト時間：60分

100問四者択一方式(4つの選択肢から正解を1つだけ選びます)

資料閲覧不可

### 注意事項

- ① 別途記述がなければ、設問はストロークプレーとする。
- ② 別途記述がなければ、設問はローカルルールが制定されていないものとする。
- ③ 別途記述がなければ、規則の重大な違反は生じていないものとする。
- ④ 正解は最新の「ゴルフ規則のオフィシャルガイド」に基づく。
- ⑤ 各設問の正解は1つのみです。
- ⑥ 個人で使用する目的以外で複製、頒布、転載、二次使用は禁止いたします。
- ⑥ 本テストでは問題用紙はテスト終了後回収いたします。

この練習問題 B は本テストの約 1 か月前にテスト受講者にオンライン練習問題として提供される内容と同じです。

各設問の正解を1つ選び回答用紙にその番号をマークして下さい。

1. マッチプレーでは、プレーヤーは規則問題の決定方法に同意することができることを規定している規則はどれか。
  - ① 1.3
  - ② 3.2
  - ③ 6.1
  - ④ 20.1
  
2. ジェネラルエリアにある球を自分の球かどうかを確認するために拾い上げたがマークをしなかった。この場合、適用する規則はどれか。
  - ① 7.1
  - ② 7.2
  - ③ 7.3
  - ④ 7.4
  
3. 誤球のプレーをした場合、適用する規則はどれか。
  - ① 6.2
  - ② 6.3
  - ③ 6.4
  - ④ 6.5
  
4. バンカー内から2罰打でアンプレヤブルの救済を受ける場合、適用する規則はどれか。
  - ① 19.1
  - ② 19.2
  - ③ 19.3
  - ④ 19.4
  
5. ゴルフの精神に反する行為をしたプレーヤーを失格とする場合、適用する規則はどれか。
  - ① 1.1
  - ② 1.2
  - ③ 1.3
  - ④ 1.4

6. プレーのペースのために40秒以内でストロークをすることを推奨している規則はどれか。
- ① 5.4
  - ② 5.5
  - ③ 5.6
  - ④ 5.7
7. 球がホールの旗竿に寄りかかって止まった場合、適用する規則はどれか。
- ① 13.1
  - ② 13.2
  - ③ 13.3
  - ④ 13.4
8. プレーヤーが止まっている自分の球のライを改善した場合、適用する規則はどれか。
- ① 8.1
  - ② 8.2
  - ③ 8.3
  - ④ 8.4
9. ペナルティーエリアから、ラテラル救済を受ける場合、適用する規則はどれか。
- ① 17.1
  - ② 17.2
  - ③ 17.3
  - ④ 17.4
10. 手首の捻挫の症状を緩和するためにテーピングを使う場合、適用する規則はどれか。
- ① 4.1
  - ② 4.2
  - ③ 4.3
  - ④ 4.4
11. 自分の球を捜索中に偶然に自分の球を動かしてしまった場合、適用する規則はどれか。
- ① 7.1
  - ② 7.2
  - ③ 7.3
  - ④ 7.4

12. バンカー内の自分の球の直後の砂にクラブで触れた場合、適用する規則はどれか。

- ① 8.2
- ② 8.3
- ③ 12.1
- ④ 12.2

13. 誤所からのプレーの重大な違反をした場合、適用する規則はどれか。

- ① 14.5
- ② 14.6
- ③ 14.7
- ④ 14.8

14. ストロークした球が置いてあった自分のバッグに偶然当たった場合、適用する規則はどれか。

- ① 11.1
- ② 11.2
- ③ 11.3
- ④ 11.4

15. ジェネラルエリアと呼ばれる理由を規定している規則はどれか。

- ① 1.1
- ② 2.2
- ③ 3.3
- ④ 20.3

16. 止まっている球が動いたかどうかの決定の基準を規定している規則はどれか。

- ① 1.2
- ② 3.2
- ③ 9.2
- ④ 14.2

17. フェアウェイに落ちていたタオルの上に球が止まった場合、適用する規則はどれか。

- ① 14.2
- ② 15.2
- ③ 16.2
- ④ 17.2

18. ラウンドの前のキャディーの違反はプレーヤーに責任がないことを規定する規則はどれか。

- ① 1.3
- ② 3.3
- ③ 10.3
- ④ 20.1

19. 球がコンクリートの道路の上に止まり、罰なしの救済を受ける場合に適用する規則はどれか。

- ① 15.1
- ② 15.2
- ③ 16.1
- ④ 16.2

20. オルタネートショットのサイドのストロークの順番を規定している規則はどれか。

- ① 21.3
- ② 22.3
- ③ 23.3
- ④ 24.3

21. 定義「一時的な水」の規定で空欄に入る文言はどれか。

「水溜まりは  前と後のいずれかに存在していなければならない。」

- ① スタンスをとる
- ② ストロークを行う
- ③ アドレスをとる
- ④ 足を踏み込む

22. 定義「委員会」の規定で空欄に入る文言はどれか。

委員会とは、「競技または  を管理する人、またはグループ。」をいう。

- ① 規則
- ② プレーヤー
- ③ コース
- ④ その競技の条件

23. 定義「動物」の規定で空欄に入る文言はどれか。

動物とは、「以外の動物界のすべての生き物」をいう。

- ① 人間
- ② 昆虫
- ③ 爬虫類
- ④ 鳥

24. 定義「スコアカード」の規定で空欄に入る文言はどれか。

スコアカードとは、「、各ホールのプレーヤーのスコアを記入するカード。」をいう。

- ① 競技において
- ② 各ホール終了後に
- ③ ストロークプレーで
- ④ マーカーが

25. 定義「外的影響」の規定で空欄に入る文言はどれか。

外的影響とは、「プレーヤーの球、用具、に起きることに影響を及ぼす可能性のある人や物」をいう。

- ① キャディー
- ② コース
- ③ クラブ
- ④ そのプレーヤーのプレー

26. 定義「動かさない障害物」の規定で空欄に入る文言はどれか。

動かさない障害物とは、「努力なしには、またはその障害物やコースを壊さずには動かすことができない」障害物をいう。

- ① 合理的な
- ② 不合理的な
- ③ 特別な
- ④ 実際のな

27. 定義「ルースインペディメント」の規定で空欄に入る文言はどれか。

ルースインペディメントとは、「自然物」をいう。

- ① 分離した
- ② 根付いていない
- ③ 小さな
- ④ 動かすことのできる

28. 定義「分かっている、または事実上確実」の規定で空欄に入る文言はどれか。  
事実上確実とは、「…合理的に入手可能なすべての情報は、問題になっている出来事の起きた可能性が  であることを示している。」
- ① 95%以上
  - ② 99%以上
  - ③ 事実
  - ④ 確定的
29. 定義「改善」の規定で空欄に入る文言はどれか。  
改善とは、「プレイヤーがストロークに対して  を得るためにそのストロークに影響を及ぼす状態…を変えること」をいう。
- ① 利益
  - ② 有利な状況
  - ③ 潜在的な利益
  - ④ 有利な状態
30. 定義「リプレース」の規定で空欄に入る文言はどれか。  
リプレースとは、「球を  する意図を持って、球を接地させて手放すことによって置くこと」をいう。
- ① インプレーに
  - ② プレー
  - ③ ストローク
  - ④ プレース
31. 次のうち、定義「ルースインペディメント」として扱うことができるものはどれか。
- ① パッティンググリーン上の砂
  - ② 露
  - ③ 霜
  - ④ 雪
32. 次のうち、定義「外的影響」ではないものはどれか。
- ① ストロークプレーの他のプレイヤー
  - ② 動いている別の球
  - ③ マッチプレーの相手
  - ④ バンカーレーキ

33. 次のうち、定義「アドバイス」になるのはどれか。

- ① 自分の球からホールまでの距離を教える。
- ② ホールの位置を教える。
- ③ 前のホールでの第2打で使用したクラブを次のホールで教える。
- ④ これからプレーする球に対する風の向きを教える。

34. 次のうち、定義「アウトオブバウンズ」として正しいのはどれか。

- ① コースの境界縁は地面の上方にのみ及ぶ。
- ② コースの境界縁は地面の上方と、地面の下方の両方に及ぶ。
- ③ コースの境界縁は地面の下方にのみ及ぶ。
- ④ コースの境界縁について、上方や下方に及ぶという規定はない。

35. 次のうち、定義「バンカー」として正しいのはどれか。

- ① バンカーの縁は地面の上方にのみ及ぶ。
- ② バンカーの縁は地面の上方と、地面の下方の両方に及ぶ。
- ③ バンカーの縁は地面の下方にのみ及ぶ。
- ④ バンカーの縁について、上方や下方に及ぶという規定はない。

36. 次のうち、標示がされていなくても、定義「修理地」として扱えるものはどれか。

- ① 切り株
- ② 積まれている刈草
- ③ エアレーションホール
- ④ 管理スタッフが杭を抜いた跡の穴

37. 次のうち、定義「完全な救済のニヤレストポイント」を救済の基点としない処置はどれか。

- ① 規則 16.1
- ② 規則 16.2
- ③ 規則 13.1
- ④ 規則 19.2

38. 次のうち、定義「ストロークと距離の処置」を採用していない規則はどれか。

- ① 規則 16
- ② 規則 17
- ③ 規則 18
- ④ 規則 19



39. 次のうち、定義「ホール」について正しいのはどれか。

- ① ホールの直径は 4.25 インチ以下でなければならない。
- ② ホールの深さは 4 インチでなければならない。
- ③ ライナーを使用する場合、その外径は 4.25 インチを超えてはならない。
- ④ ライナーはパッティンググリーン面より少なくとも 1.25 インチ沈めなければならない。

40. 次のうち、定義「動物の穴」に該当するものはいくつあるか。

- カブトムシが作った穴
- キツネが作った穴に通じるすり減った獣道の部分
- モグラが作った穴が地中にあるためにその上の地面が盛り上がった区域
- 犬が掘った穴

- ① 1 つ
- ② 2 つ
- ③ 3 つ
- ④ 4 つ

41. プレーヤーA と B は 1 番のスタート前に「本当はいけないことだけど、今日は 1m のパットは OK にしよう」と規則を無視することに合意した。オナーの A が 1 番のティーショットをプレーした後、B は「やはり規則を無視するような合意は撤回しよう」と言った。この場合の罰はどれか。

- ① 誰にも罰はない。
- ② A だけが失格となる。
- ③ B だけが失格となる。
- ④ A と B 両者とも失格となる。

42. バンカー内の球をプレーする前に練習スイングを 2 回し、その 2 回ともクラブヘッドが砂に触れた。この場合の罰の合計はどれか。

- ① 2 罰打
- ② 3 罰打
- ③ 4 罰打
- ④ 失格

43. マッチプレーで、ホールプレー中にプレーヤーAが相手Bに間違っただストローク数を教え、Bが次のストロークをする前に訂正をしなかった場合のAの罰はどれか。

- ① 罰なし
- ② そのホールの負け
- ③ 失格
- ④ 罰なしとするか、そのホールの負けとするかを相手は選択できる。

44. 提出されたスコアが実際のそのホールのスコアよりも少ない場合の罰はどれか。

- ① 罰なし
- ② 1 罰打
- ③ 2 罰打
- ④ 失格

45. プレーヤーが暫定球をプレーするときに、不適合クラブでストロークをした。元の球が見つかり、暫定球が放棄された場合の罰はどれか。

- ① 罰なし
- ② 1 罰打
- ③ 2 罰打
- ④ 失格

46. フェアウェイの球が割れているかどうかを確認するためにマークせずに拾い上げ、ふいた。この場合の罰はどれか。

- ① 罰なし
- ② 1 罰打
- ③ 2 罰打
- ④ 3 罰打

47. ラウンド中に磁石を使用して方位を確認した。この場合の罰はどれか。

- ① 罰なし
- ② 1 罰打
- ③ 最初の違反は2 罰打
- ④ 失格

48. マッチプレーのスタート前に A はコース内のバンカーで練習をした。この場合の罰はどれか。
- ① 罰なし
  - ② 2 罰打
  - ③ 最初のホールの負け
  - ④ 失格
49. プレーヤーは 1 番ホールと 2 番ホールの間で不当にプレーを遅らせた。この場合の罰はどれか。
- ① 1 罰打
  - ② 2 罰打
  - ③ 最初の違反は 2 罰打、2 回目の違反は失格
  - ④ 失格
50. ティーイングエリアからプレーする前にそのティーイングエリア内の水たまりをタオルでふき取ってからプレーした。この場合の罰はどれか。
- ① 罰なし
  - ② 1 罰打
  - ③ 2 罰打
  - ④ 失格
51. マッチプレーの第 2 打地点でプレーヤー A は相手 B の球をプレーした後、B は A の球をプレーしてしまった。この場合の罰はどれか。
- ① 両者とも罰はない。
  - ② そのホールはハーフとなる。
  - ③ A はそのホールの負けとなる。
  - ④ B はそのホールの負けとなる。
52. ラフの中にある球を捜索中に偶然に自分の球を蹴飛ばしてしまった。この場合の罰はどれか。
- ① 罰なし
  - ② 1 罰打
  - ③ 2 罰打
  - ④ 失格

53. バックスイングをする場所にアウトオブバウンズの境界を定める白杭があり、邪魔なので抜いてからプレーした。この場合の罰はどれか。

- ① 罰なし
- ② 1 罰打
- ③ 2 罰打
- ④ 失格

54. 球をリプレースするときに球を地面に強く押し込んでリプレースしてプレーした。この場合の罰はどれか。

- ① 罰なし
- ② 1 罰打
- ③ 2 罰打
- ④ 3 罰打

55. パッティンググリーン上の球をプレーしようとして素振りをしていたところ、パターヘッドがその球に当たってしまい、その球を動かした。この場合の罰はどれか。

- ① 罰なし
- ② 1 罰打
- ③ 2 罰打
- ④ 3 罰打

56. パッティンググリーン上でラインを読んでいるときに、自分の球の箇所を示すために置いてあったボールマーカをうっかり蹴飛ばしてしまった。この場合の罰はどれか。

- ① 罰なし
- ② 1 罰打
- ③ 2 罰打
- ④ 3 罰打

57. 球をパターヘッドの背面でかき寄せてホールに入れた。この場合の罰はどれか。

- ① 罰なし
- ② 1 罰打
- ③ 2 罰打
- ④ 失格

58. プレーヤーA と B はキャディーを共用していた。A がティーショットをプレーした後、B はその共用のキャディーに A が今使用したクラブについて尋ねた。この場合、B の罰はどれか。
- ① 罰なし
  - ② 1 罰打
  - ③ 2 罰打
  - ④ 失格
59. プレーヤーがストロークした球が偶然に自分のキャディーに当たった。この場合の罰はどれか。
- ① 罰なし
  - ② 1 罰打
  - ③ 2 罰打
  - ④ 3 罰打
60. パッティンググリーン上の球をプレーする前に故意に手のひらをパッティンググリーン面に置いてパッティンググリーン面の湿度を確認した。この場合の罰はどれか。
- ① 罰なし
  - ② 1 罰打
  - ③ 2 罰打
  - ④ 失格
61. 次のうち、正しいのはどれか。
- ① 球を拾い上げることができる人はプレーヤーだけである。
  - ② 球をリプレースできるのはプレーヤーだけである。
  - ③ 球をドロップすることができるのはプレーヤーだけである。
  - ④ パッティンググリーン上の球はキャディーがリプレースできる。
62. 球がジェネラルエリアの芝の上に止まっている場合、次のうち正しいのはどれか。
- ① リプレースする球のライが犬に改善された場合、罰なしにそのライを復元することができる。
  - ② リプレースする球のライが犬に改善された場合、罰なしにそのライを復元しなければならない。
  - ③ 止まっている球のライを犬が悪化させた場合、罰なしにそのライを復元することができる。
  - ④ 止まっている球のライを犬が悪化させた場合、罰なしにそのライを復元しなければならない。

63. 次のうち、正しいのはどれか。

- ① ドロップした球が直接自分自身に偶然当たった場合、1 罰打を受ける。
- ② ドロップした球が置いてあったクラブに直接当たっても罰はない。
- ③ ドロップした球が地面に落ちた後に自分自身に偶然当たった場合、1 罰打を受ける。
- ④ ドロップして動いている球を故意に止めた場合、失格となる。

64. 次のうち、正しいのはどれか。

- ① マッチプレーでは誤所からのプレーの重大な違反の規定は適用されない。
- ② 誤所からのプレーの重大な違反があった場合、マーカ―に速やかにそのことを伝えなければならない。
- ③ 誤所からのプレーの重大な違反があると考えて 2 つの球をプレーする場合、マーカ―にそのことを伝えないと失格となる。
- ④ 誤所からのプレーの重大な違反があるかどうかの裁定はプレーヤーとマーカ―の同意による訴えに対して委員会がその自由裁量権で裁定をすることになり、その裁定についてプレーヤーに上訴をする権利はない。

65. 次のうち、正しいのはどれか。

- ① ストロークの妨げになるルースインペディメントの一部を折ることはできない。
- ② ルースインペディメントを取り除くときに他人からの援助を受けることはできない。
- ③ これからドロップすることになる救済エリア内のルースインペディメントは取り除くことはできない。
- ④ スタンスの邪魔になるアウトオブバウンズにあるルースインペディメントは動かすことができる。

66. 動かせる障害物の上に球が止まった場合の罰なしの救済について、次のうち、正しいのはどれか。

- ① 基点は完全な救済のニヤレストポイントである。
- ② 救済エリアはジェネラルエリアでなければならない。
- ③ 救済エリアのサイズは基点から 1 クラブレンジスである。
- ④ 球が止まっていた真下の地点にリプレースしなければならない。

67. 次のうち、正しいのはどれか。

- ① ジェネラルエリアにある球が他のプレーヤーの援助となると考えた場合、その球をマークして拾い上げることができる。
- ② ジェネラルエリアで自分の球が他のプレーヤーの障害となると思った場合、その他のプレーヤーからの依頼がなくても球を拾い上げる権利がある。
- ③ ジェネラルエリアで、物理的な障害となる可能性はなく、精神的な障害となる理由で他のプレーヤーの球を拾い上げてもらうことはできない。
- ④ 障害となる球の拾い上げを依頼されたのに、断った場合、一般の罰を受ける。

68. ジェネラルエリアの修理地からの罰なしの救済の基点について、次のうち、正しいのはどれか。

- ① 基点は完全な救済のニヤレストポイントである。
- ② 基点は球の直後の箇所である。
- ③ 基点は球が止まっていた箇所の真下の地点である。
- ④ 基点は球が最後にその修理地の縁を横切った箇所である。

69. パッティンググリーン上の球に対する一時的な水からの罰なしの救済について、次のうち、正しいのはどれか。

- ① 最大限の救済は適用できない。
- ② 救済エリアはパッティンググリーン上となる。
- ③ 球をリプレースする箇所がパッティンググリーン外となることもあり得る。
- ④ 一時的な水がプレーの線上にある場合のみ罰なしの救済を受けることができる。

70. 危険な動物からの罰なしの救済について、次のうち、正しいのはどれか。

- ① 球がペナルティーエリアの中にある場合に罰なしの救済は適用できない。
- ② 救済はリプレースとなる。
- ③ 救済エリアの範囲は基点から1クラブレンジスとなる。
- ④ 基点がホールに近づく場合もあり得る。

71. 次のうち「重大な非行」となる可能性があるのはどれか。

- ① パッティンググリーンへ深刻な損傷を故意に与える。
- ② ゴルフバッグに向けてクラブを投げた結果、偶然に人に当たる。
- ③ 携帯電話が突然鳴り、他のプレーヤーのショットに影響する。
- ④ バンカーショットをした後にその場所を均し忘れる。

72. ストロークプレーのプレーオフに関し、正しいのはどれか。

- ① プレーオフで不適合クラブを使用した場合、その競技の失格となる。
- ② プレーヤーが他方のプレーヤーにプレーオフそのものをコンシードすることが認められる。
- ③ プレーオフを開始する前にクラブを取り替えることはできない。
- ④ プレーオフでは最初に規則違反をした方がプレーオフの負けとなる。

73. 次のうち、正しいのはどれか。

- ① 球がジェネラルエリアとペナルティーエリアの両方に触れている場合、その球はジェネラルエリアの球である。
- ② 球がバンカーとペナルティーエリアの両方に触れている場合、その球はバンカー内の球である。
- ③ 球がジェネラルエリアとバンカーの両方に触れている場合、その球はジェネラルエリアの球である。
- ④ 球がバンカーとパッティンググリーンの両方に触れている場合、その球はバンカー内の球である。

74. プレーヤーA と B のマッチプレーに関し、正しいのはどれか。

- ① そのホールをタイとするためには動いている A の球がホールに入る必要がある場合で、A のパットした球はホールに入る合理的な可能性がなかったので B は故意に A の球を止めた。この場合、このホールは B の勝ちとなる。
- ② A は B の次のストロークをコンシードした場合、B はそのコンシードを辞退することができる。
- ③ A がコンシードした B の球は A が拾い上げなければならない。
- ④ A がプレーする順番のときに、B が A にそのホールでのそれまでのストローク数を聞いた。この場合、A は次のストロークをする前に B にその情報を与えなければならない。

75. ストロークプレーのスコアカードに関し、正しいのはどれか。

- ① 18 ホールの合計スコアの計算が正しいことについては委員会に責任がある。
- ② プレーヤーの署名欄にマーカーが署名したスコアカードは無効である。
- ③ 委員会が発行したスコアカード以外のものを使用してスコアを提出することはできない。
- ④ あるホールのスコアを真実のスコアより少なく記入したスコアカードを提出した場合、常に失格となる。



76. 次のうち、ラウンド中に行うと罰を受けるのはどれか。

- ① グリップに松脂をつけたクラブでストロークする。
- ② 湿度計を使用してコースの湿度を計る。
- ③ レッスン書を読む。
- ④ 風の方向を確認するためにハンカチを使う。

77. 次のうち、正しいのはどれか。

- ① 壊れてバラバラになったクラブを持ってラウンドを始めたとしても 14 本のうちのクラブとしてはカウントしない。
- ② クラブの追加が認められる場合、そのクラブをプレーヤーのバッグに入れた時点で追加したことになる。
- ③ ラウンド中、ストロークしたらヘッド内部の物質が壊れ、そのヘッド内でカタカタと音が鳴った場合、そのクラブは不適合クラブとなる。
- ④ ラウンド中にクラブの性能を故意に変えた場合は失格となる。

78. 球がレッドペナルティーエリア内にある場合の罰ありの救済の選択肢はいくつあるか。

- ① 1つ
- ② 2つ
- ③ 3つ
- ④ 4つ

79. レッドペナルティーエリアに対する後方線上の救済の救済エリアの場所に関し、正しいのはどれか。

- ① コース上のどのエリアでも良い。
- ② そのレッドペナルティーエリア以外であればコース上のどのエリアでも良い。
- ③ ジェネラルエリアでなければならない。
- ④ ペナルティーエリア以外であればコース上のどのエリアでも良い。

80. 球はペナルティーエリア内に止まっており、その球をプレーするためのスタンスはジェネラルエリアのプレー禁止区域の中となる。この場合、罰なしの救済を受けるための救済エリアの場所に関し、正しいのはどれか。

- ① コース上のどのエリアでも良い。
- ② そのペナルティーエリア以外であればコース上のどのエリアでも良い。
- ③ ジェネラルエリアでなければならない。
- ④ そのペナルティーエリア内でなければならない。

81. 次のうち、暫定球の宣言と認められるのはどれか。
- ① 「もう 1 球打ちます。」
  - ② 「念のため別の球をプレーします。」
  - ③ 「打ち直します。」
  - ④ 「規則 18.1 に基づいてプレーします。」
82. 球がバンカー内にある場合、アンプレヤブルの救済処置の選択肢はいくつあるか。
- ① 2 つ
  - ② 3 つ
  - ③ 4 つ
  - ④ 5 つ
83. 球がジェネラルエリアにある場合、アンプレヤブルの救済処置の救済エリアに関し、正しいのはどれか。
- ① コース上のどのエリアでも良い。
  - ② ペナルティーエリア、バンカー以外のコースエリアとなる。
  - ③ ティーイングエリア、ペナルティーエリア以外のコースエリアとなる。
  - ④ ティーイングエリア、パッティンググリーン以外のコースエリアとなる。
84. 通常のプレーの中断があった場合、ホールのプレーを続けるのか、その場で止めるのかを決めるために通常認められる時間はどれか。
- ① 2 分以内
  - ② 3 分以内
  - ③ 4 分以内
  - ④ 5 分以内
85. ホールとホールの間で練習を認める規則の規定で、プレーヤーが「ホールとホールの間」という状態になる時点として正しいのは次のうちどれか。
- ① ストロークプレーで、プレーヤーがパッティンググリーンを離れた。
  - ② マッチプレーで次のストロークをコンシードされた。
  - ③ ストロークプレーで、その組のすべてのプレーヤーがパッティンググリーンを離れた。
  - ④ マッチプレーで、マッチの両者がパッティンググリーンを離れた。

86. ホールアウトした後で、2人のプレーヤーは自分たちがお互いの球でホールを終えたことを知ったが、その球がホールのプレー中に入れ替わったのかどうかを立証できない場合、正しい裁定はどれか。

- ① 両者とも罰なしとなる。
- ② 両者とも2罰打となる。
- ③ 両者とも第2打地点で入れ替わったものとし、第2打地点に戻り訂正のプレーをする。
- ④ 両者とも失格となる。

87. 次のうち、正しいのはどれか。

- ① 球の識別マークを見ることができなければ球を確認したことにはならない。
- ② 球を確認するために拾い上げる場合、マーカーに告げなければならない。
- ③ 自分の球が木の上にあると考えて木を揺らして球を落とすことは違反とはならない。
- ④ 球をフェアに捜索しているときにストロークに影響を及ぼす状態を改善した場合、罰を受ける。

88. 規則は球を動かした原因を限定しているが、ストロークプレーでその原因として規定されているものはいくつあるか。

- ① 3つ
- ② 4つ
- ③ 5つ
- ④ 6つ

89. 次のうち、正しいのはどれか。

- ① プレーヤーが救済を受けるために自分の球に歩み寄ったが、偶然に石を蹴飛ばしてそれが球に当たり、その球を動かした場合、罰を受ける。
- ② 救済を受けて球をドロップした後で、救済エリアを決めるためにマークしてあったティーペッグを拾うために手を伸ばしたときに、片方の手に持っていたクラブを落とし、球を動かした。この場合、罰を受ける。
- ③ 球を捜索していたが、委員会がプレーを中断したので捜索区域を立ち去るときに偶然自分の球を踏みつけた場合、罰はない。
- ④ ストロークの準備をしている間に、クラブで球に故意に触れたが球は動かなかった。この場合、罰はない。

90. プレーヤーがストロークした球をギャラリーがジェネラルエリアで故意に止めた。この場合の処置として正しいのはどれか。
- ① プレーヤーは罰なしに再プレーすることができる。
  - ② 救済エリアのサイズは1クラブレンジである。
  - ③ プレーヤーは罰なしにあるがままの状態プレーしなければならない。
  - ④ 救済エリアの場所はどのコースエリアでも良い。
91. ストロークプレーで、正しい処置について疑問があり2つの球をプレーする処置について正しいのはどれか。
- ① 2つの球をプレーすることを次のストロークを行う前に決めなければならない。
  - ② 2つの球をプレーすることをマーカーに告げなければならない。
  - ③ 2つの球をプレーする順番はホールから遠い方の球からプレーしなければならない。
  - ④ 2つの球をプレーする場合、どちらの球を採用したいかをマーカーに告げなかった場合は失格となる。
92. マッチプレーの裁定の要請について正しいのはどれか。
- ① 裁定の要請は相手のプレーにどのように規則を適用するかを委員会に決定してもらう目的以外には行えない。
  - ② マッチの結果が最終となった後の裁定の要請はいかなる場合も受理されない。
  - ③ すでに終了したホールについての裁定を要請した場合、相手が罰について正しく報告しなかった場合についてのみ、委員会は裁定を行う。
  - ④ マッチの最終ホールをプレー中の裁定の要請はマッチの結果が最終となる前にしなければならない。
93. 次のうち、正しいのはどれか。
- ① 私有地がコースに隣接している場合、委員会はそうした区域をアウトオブバウンズとすることが強く推奨される。
  - ② コースには境界を設けなければならない。
  - ③ 境界杭は白でなければならない。
  - ④ コース内のホールとホールの間境界を設けることはできない。

94. 次のうち、正しいのはどれか。

- ① 複数のティーを使用する場合、使用ティーによってペナルティーエリアをレッド、またはイエローと異なるステータスにすることはできない。
- ② ペナルティーエリアのステータスをプレーしているホールによって変えることは認められる。
- ③ ペナルティーエリアのすべての区域をプレー禁止区域として定めることはできない。
- ④ 定義「ペナルティーエリア」の「コース上」という語句はコースが所有している土地の上ということの意味している。

95. 次のうち、正しいのはどれか。

- ① プレー禁止区域としている環境保護区域が侵入禁止とされているにもかかわらず、その中にプレーヤーが侵入した場合、委員会はプレーヤーに罰を課すことを行動規範の中で規定することができる。
- ② プレー禁止区域をマーキングするための杭は青杭の上部に赤の印をつけることを規則は推奨している。
- ③ プレー禁止区域をバンカー内に設定することはできない。
- ④ 委員会は「花壇」であることを理由にその区域をプレー禁止区域とすることはできない。

96. 次のうち、ドロップゾーンを設定できる救済規則はいくつあるか。

- 16.1
- 17.1
- 19.2
- ローカルルールひな型 E-5(アウトオブバウンズ、紛失球のストロークと距離の代わりにの選択肢)

- ① 1つ
- ② 2つ
- ③ 3つ
- ④ 4つ

97. 臨時の動かさない障害物(以下 TIO)のローカルルール(F-23)に関して正しいのはどれか。

- ① TIO には TIO を支えるガイワイヤは含まない。
- ② TIO を動かさない障害物であるかのように、異常なコース状態からの罰なしの救済を受けることができるが、球がペナルティーエリアにある場合はこの救済を適用することはできない。
- ③ TIO から 1 クラブレンジス以内にある球は「介在の障害」が生じている。
- ④ バンカー内の球に対して TIO からの罰なしの救済を受ける場合の救済エリアの基点は完全な救済のニヤレストポイントである。

98. 臨時の動かさない障害物(以下 TIO)のローカルルール(F-23)に関して正しいのはどれか。

- ① TIO からの救済はすべて罰なしの救済である。
- ② 球が TIO の中で紛失した場合、救済の基点は球がその TIO の縁を最後に横切った地点である。
- ③ 球が TIO に触れている場合、常に救済を受けることができる。
- ④ TIO の前にある球は物理的な障害が生じることはあっても、介在の障害は生じない。

99. 次のうち、マッチプレーのレフェリーについて正しいのはどれか。

- ① プレーヤーはレフェリーの裁定に上訴する権利がある。
- ② ホールでレフェリーが間違っただけの裁定をした後に、どちらかのプレーヤーが別のストロークを行った場合は、その間違っただけの裁定を訂正すべきではない。
- ③ マッチの最後のホールでレフェリーが誤った裁定をした後に、どちらかのプレーヤーがホールアウトしていた場合は、その間違っただけの裁定を訂正すべきではない。
- ④ レフェリーは目にしたすべての規則違反に介入する義務がある。

100. プレーヤーはティーショットがジェネラルエリアの修理地の中で紛失したものと決めつけ(事実上確実という証拠はなかった)、修理地からの罰なしの救済を受けて別の球をその修理地の近くにドロップしてプレーした。このケースを裁定する場合、罰の根拠となる規則の組み合わせとして正しいのはどれか。

- ① 規則 14.3 と規則 16.1
- ② 規則 16.1 と規則 24.7
- ③ 規則 14.7 と規則 18.1
- ④ 規則 16.1 と規則 18.1

**JGA ルールテスト  
練習問題 B 正解**

1	④	21	①	41	④	61	③	81	②
2	③	22	③	42	①	62	③	82	③
3	②	23	①	43	②	63	②	83	①
4	③	24	③	44	④	64	①	84	①
5	②	25	②	45	①	65	④	85	②
6	③	26	②	46	②	66	③	86	①
7	②	27	①	47	①	67	④	87	③
8	①	28	①	48	①	68	①	88	①
9	①	29	③	49	①	69	③	89	③
10	③	30	①	50	①	70	③	90	②
11	④	31	④	51	③	71	①	91	①
12	④	32	③	52	①	72	②	92	④
13	③	33	④	53	③	73	④	93	①
14	①	34	②	54	③	74	①	94	②
15	②	35	④	55	①	75	①	95	①
16	③	36	④	56	①	76	④	96	④
17	②	37	④	57	③	77	①	97	④
18	③	38	①	58	①	78	③	98	③
19	③	39	③	59	①	79	②	99	②
20	②	40	③	60	①	80	④	100	③